

【(仮称)蒲生学園】地域説明会での質問等および回答(要約)

No.	項目	質問等	回答
1	小中一貫校整備 (3学園構想全般)	大規模校になるわけですが、問題があるのではないかと思います。デメリットとそれを克服する手立てをどのように考えているのですか。	一人当たりの面積は狭くなることが考えられますが、児童生徒が「力いっぱい」「安全」に教育活動を行うことができるようにしていくことで、各教育活動の目的が達成されるようにしていくことを考えています。例えば、授業の内容により場所を振り分け、同じ時間帯に校庭や体育館を使用し複数クラスあるいは複数学年で教育活動を行うことが考えられます。また、休み時間の校庭使用を「学年割」「ボール運動の場所の指定」等の設定をしたり、体育の年間指導計画で、活動場所が重複しないように計画的に単元配列を行ったりすることで、安全に力いっぱい体を動かすことができるように学校と共に検討していきます。 また、登校途上の安全性をどのように確保していくかということが必要になってきます。蒲生小学校については、商店街を抜けた道が細くなっています。通学路については、安全面に配慮した上で、学校長が定めることとなっていますが、大規模校になることによって、いろんな地域から通う子どもたちの通学路をどのように整備をし、安全な通学路の設定を行っていくか、教育委員会としても考えていかなければいけないと思っています。
2	小中一貫校整備 (3学園構想全般)	校舎を作る前にもっと予想して、手を打つべきです。意見を聞いて、きちんと取り入れてもらえるのか確認したいです。 <同内容ほか3件>	ご意見を伺う中で考えられる課題については、内部で話し合って対応していきます。
3	小中一貫校整備 (3学園構想全般)	今回の議会で否決されたら3学園構想がなくなるかと思いましたが、どうなのでしょう。 <同内容ほか3件>	3学園構想そのものを否定されているものではなく、整備にあたり事業者の選定プロセスに問題があったのではないかとのご指摘が大半でした。市の対応として、整備については、PFI手法で進めていき、議会からご指摘があった内容については、真摯に受け止めて改善を図り、議員の皆さまにも丁寧の説明していきます。
4	小中一貫校整備 (3学園構想全般)	PFI事業というのは、あまり聞きなれない。管理まで事業者任せるということで、今まであまりやったことがないことを行うわけですが、そのデメリットについてどれだけ検証し、市民にお知らせしているのでしょうか。 全国的にも事例がなく、越谷が初めてになるかもしれない。きちんとデメリットまで見た上で事業としてやることを決めたのですか。 <同内容ほか1件>	サービスの質の確保とサービスの質の維持が考えられます。サービスの質については、事業者募集の際に要求水準書等に明記することで市が要求する内容や質を決めます。 また、サービスの質の維持、つまり事業者が行う維持管理については、維持管理期間中任せきりになってしまうのではないかと懸念があるかと思いますが、モニタリングをしっかり行っていきます。 デメリットと言うほどではありませんが、注意深く管理をしていかなければならず、事業者任せきりにせず、市の責任において管理してまいります。
5	小中一貫校整備 (3学園構想全般)	資料2頁に整備事業延期の経緯が記載されていますが、このプロセスは議会で承認を得ているのですか。150億円の規模のものを教育委員会だけで進めていたのでしょうか。	今回のPFI事業を進めるにあたり、教育委員会が独自に進めてきたのではなく、市のガイドラインやPFI法の法律に則って進めてきました。具体的には市全体の政策会議でPFIを用いた事業手法の導入を決定し、事業実施に際する予算規模については、令和3年12月定例会市議会にて承認をいただいております。事業者の募集及び決定にあたっては、教育委員会だけではなく、関係部課所及び市長の決裁を経て公表しております。

【(仮称)蒲生学園】地域説明会での質問等および回答(要約)

No.	項目	質問等	回答
6	小中一貫校整備 (3学園構想全般)	1年間延期すると2.7億円の余分な費用がかかることとなりますが、仮に次の議会でも否決となればスケジュールが2~3年延期になることが考えられ、市税が使われることに納得いきません。今回やり直すのであれば、次の議会で承認が得られる方法でやるべきだと思います。	PFI事業は民間企業の資金・経営能力・技術的能力やノウハウを活用するものであるため、例えば、民間へ任せきりになってしまうのではないかと、民間企業が利益を追求するために少し手を抜いてしまうのではないかと、というようなご心配の声がこれまでにありました。しかしながら、今回の議会ではPFIという事業手法で整備を行うこと自体が、おまご承認いただけなかった理由ではないため、今回ご指摘いただいた内容を踏まえ、改めるべきは改め、議員の皆さまには丁寧の説明をさせていただき、令和5年9月の定例市議会でご承認いただけるよう鋭意努めてまいります。
7	小中一貫校整備 (3学園構想全般)	以下、意見として、市民のことを考えて行ってほしいです。 今回の説明会は何のためにやっているのかわかりません。3学園構想の経緯は、地域住民、保護者、子ども達の意見を反映させて進めてきたのですか。3学園構想自体反対という声が議会の方にあがってきて、今回の150億円という支出がおかしいのではないかとということで否決されました。なぜ否決されたのかというと、市長が変わり、市民の声を聞くことになったからであり、教育委員会が議会を軽視していたからです。PFI事業に関して、法律に基づいて行ったと説明がありましたが、そもそも学校教育法38条、47条、49条4・5項、教育基本法16条4項、38条のこれらをつなぎ合わせると、レイクタウンに一つ学校を建設すればすべて解決します。そうすれば、150億円の費用は浮くではないでしょうか。最初から3学園構想に固執することが間違っています。教育基本法17条にあるように地域の実態に合わせていない教育を進め、全国の前例にするのは間違いです。越谷市は越谷市の色があります。	貴重なご意見として頂戴します。
8	小中一貫校整備 (3学園構想全般)	学校現場の先生方の話を聞く中で、蒲生学園開校に向けて、蒲生南小や南中の先生方と共同で色々なことを進めていることを聞いています。ただ、令和9年の開校まで学校の先生の異動等現在の学校長も含めて、せっかく作られたカリキュラム等具体的に進めてきたものが、異動によって途切れてはならないと考えています。教育委員会として、継続した橋渡しをしていかないといけないと思います。先生方の異動等の考慮について考えているのでしょうか。	貴重なご意見に感謝します。関係する小中学校の校長先生とも話をし、進めてきた小中一貫教育の継続性が保たれるようにしていきます。
9	小中一貫校整備 (3学園構想全般)	校庭の使用について蒲生小の先生方からお聞きすると、現在、交代で遊んだり体育館を使用したりしているようですが、使用期間について聞きたいです。	現在行われている旧蒲生小学校の解体工事が令和5年2月末までに終了予定です。それ以降、事業者が決定するまでの間は、仮囲いをし、安全を確保したうえで校庭として使用できるようにしていきます。
10	議案に関すること	資料の5番、スケジュールのところに「令和5年9月事業契約締結」とありますが、これは確定ということで良いのでしょうか。	令和9年4月開校を目的に考えると、令和5年9月市議会に議案を上程して、議会での承認をいただいて契約となります。今回ご指摘いただいた内容を踏まえ、改めるべきは改め、議員の皆さまには丁寧に説明をさせていただき、令和5年9月の定例市議会でご承認いただけるよう鋭意努めてまいります。

【(仮称)蒲生学園】地域説明会での質問等および回答(要約)

No.	項目	質問等	回答
11	議案に関する事	説明を聞いて、次回は必ず議会を通すという意気込みは理解できました。皆さんで協力して議会を通るように進めていってほしいです。子ども達と先生方の努力が忘れられて、今回の議会でこのような結果となったのは非常に残念です。	貴重なご意見として頂戴します。
12	議案に関する事	説明では、今後の予定ばかりで議会で否決されたことへの対応はどのように考えているのでしょうか。PFI手法は今後も続けるのでしょうか。選定審査会の委員は3人のところは5人にするのでしょうか。議会に納得してもらえる手立てはあるのでしょうか。	今回の議会で選定審査会の委員については150億円を超える事業規模に対して委員数が3人と少ないのではないかとご指摘いただき、5人で進めていけるように調整を図っているところです。事業の手法としては今後もPFIの手法で取り組んでいきます。 今回ご指摘いただいた内容を踏まえ、改めるべきは改め、議員の皆さまには丁寧な説明をさせていただき、令和5年9月の定例市議会でご承認いただけるよう鋭意努めてまいります。
13	延期による影響に関する事	工事が延期されることによって教育課程上の影響は何かありますか。また、そのことへの工夫点があれば教えてほしいです。	(仮称)蒲生学園については、仮設校舎があることによって、校庭が少し狭い期間が延びる点があります。その点については、授業の内容により場所を振り分け、同じ時間帯に校庭や体育館を使用して複数クラスあるいは複数学年で教育活動を行うことが考えられます。また、休み時間の校庭使用を「学年割」「ボール運動の場所の指定」等の設定をしたり、体育の年間指導計画で、活動場所が重複しないように計画的に単元配列を行ったりすることで、安全に力いっぱい体を動かすことができるように学校と共に検討していきます。 小中一貫校としては、蒲生小学校と蒲生南小学校で返事や掃除の仕方、授業の決まり等の学校生活のルールの一貫化や総合的な学習の時間のカリキュラムの統一等を行っています。南中学校に進学した際にどちらの小学校でも行ってきたことを子どもたちが発揮できるように進めているところです。
14	延期による影響に関する事	今回の変更点は、開校が1年間遅れるということでしょうか。小学3年生児童が中学校に進学した際には、1年間現南中の校舎に通って、新2年生になった令和9年からは、蒲生にできる新校舎に通うということでしょうか。	その通りです。
15	延期による影響に関する事	一番気にしているのは子どもたちに不安な気持ちや我慢している気持ちをもたせていることです。子どもたちへは今回の件をどのように説明していくのですか。ぜひ、子どもたちに説明してあげてほしいです。	子どもたちのことを第一に考えて、校長と相談して子どもたちにわかりやすく説明できるようにしていきます。

【(仮称)蒲生学園】地域説明会での質問等および回答(要約)

No.	項目	質問等	回答
16	P F I 事業者選定 審査会に関する事	ガイドラインがあって、それに沿って市が行っているということは理解できました。しかし諸問題があり、そもそも「小中一貫校整備 P F I 事業」に賛成できないと資料に記載されていますが、だれが賛成できないと言っているのでしょうか。一般的な意見なのですか。私は学校運営にはお金がかかるのはしょうがないと思います。だから P F I 手法でコストを削減していくことに賛成です。反対する人の理由がよくわかりません。進めていくのであれば、次は否決されないように進めてもらいたいが、何か方策はあるのでしょうか。	一部反対の声があるのは今回の議会からというわけではなく当初からです。レイクタウン地域に学校を建設したらどうか、P F I 事業は市が民間へ丸投げしているのではないかと、というご心配の声をいただいています。今回の P F I 事業では、民間に校舎等を建設してもらい、その後所有権は市に移り、運営は市が行っていくこととなります。民間へ維持管理業務を丸投げにすることではなく、市内の他の学校でもやっているような形で進めていくため問題はないと認識しています。 また、P F I で価格を安くすることで、サービスの質が低下するのではないかとご心配の声をいただいています。校舎等建設時から維持管理業務に至るまでモニタリングを行っていき、教育委員会としても事業が適切に行われているかをきちんと確認していきます。 今回ご承認をいただけなかったのは、事業者を選ぶ際のプロセスについて指摘をいただいたものであり、P F I の手法で行うことや3学園構想自体について、多くの方が反対ということではありません。そのため、事業者選定に係る選定審査会の委員を3人から5人とし、その内訳として、建築全般の専門家2人、教育施設に詳しい建築の専門家2人、総合的に学校教育に詳しい専門家1人を予定しています。また財務の審査に関しては、財務の専門家に別途依頼することを予定しています。このことについてはすでに各会派へ説明させていただいており、概ね了承を得ているところです。また、学校教育部、教育委員会だけでなく、全庁的な取組として、プロジェクトチームを立ち上げて取り組んでいき、これまで以上に丁寧に説明し、進めていきたいと思っております。議会の理解が得られるように節目ごとに丁寧に説明をさせていただき、可決いただけるように取り組んでいきます。
17	入札に関する事	市議会で否決され、お金が高い方に賛成することなんかできません。普通競争入札だったら同じ質の仕事をするのであれば安い方になるはずですが、何故高い方になったのかよくわかりません。	今回の P F I 事業は一般的な競争入札（価格だけを見る）とは異なり、事業者が提案した校舎等の設計・建設・維持管理についての内容とその価格を総合的にみる入札方法（総合評価一般競争入札）です。越谷市は提案の必要基準は示しますが、提案内容は事業者に委ねられています。そのため、提案の質も異なりますし、提案に応じた価格が提示され、その両方を見た上で評価点が高い方が事業を行う落札者となります。越谷市が発注する公共事業において、こうした入札方法を採用した事例は他にもあり、国が示す「地方公共団体における P F I 事業について（平成12年3月29日自治画第67号）」では、民間事業の選定に当たっては、総合評価一般競争入札の活用を図ることとしており、全国的にも多く取り入れられている入札方法です。
18	情報の公開に関する事	10月にホームページがリニューアルしたこともあって、資料がどこに載っているのかわかりづらいです。現在の情報公開の場所、今後の保護者向けの説明会や教育委員会で決定したことについて、保護者向けに随時情報を提示していただけたらと思います。情報の開示がある場所について教えてほしいです。	教育委員会より、3学園だより（小中一貫校だより）というものを発行しています。3学園それぞれの情報を載せているので現在の状況として1番わかりやすいと思います。併せてホームページにも情報をアップし、丁寧にわかりやすい内容になるようにしていきたいと思っております。

【(仮称)蒲生学園】地域説明会での質問等および回答(要約)

No.	項目	質問等	回答
19	その他	工程表の中に「地域準備会」とあるが、これは何でしょうか。「地域準備会」のメンバーと、誰がどのように選ぶのか教えてください。	「地域準備会」の構成は、関係小中学校長、自治会代表の方々、PTA代表の方々、コミ協代表の方々、教育委員会で組織しています。

◆質問等の件数：26件（19 + 同内容7）